

企画競争実施の公示

令和4年5月10日

分任支出負担行為担当官中部地方整備局
中部道路メンテナンスセンター長竹下 康則

次のとおり、企画提案書の提出を招請します。

1. 業務概要

(1) 業務名

令和4年度 中部道路メンテナンスセンター広報検討業務

(2) 業務内容

道路施設の機能を将来にわたって適切に発揮させるためには、インフラメンテナンスの取り組みを着実に推進する必要がある。しかしながら多くのインフラを抱える地方公共団体では、少ない人員・技術者の経験不足、少ない予算など、今後老朽化が進む状況の中、さまざまな悩みを抱える状況にある。

本業務は、地方公共団体を含めた持続可能な道路メンテナンスを解りやすく、簡単に認知できるきっかけづくりや、現場でのサポート活動に繋がる広報戦略の検討を行うとともに、コミュニケーションツールや、広報の仕組みづくりの検討を行うものである。

(3) 予定履行期間

契約締結の翌日～令和5年3月31日

2. 企画競争参加資格要件

- (1) 予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号）第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。
- (2) 令和4・5・6年度一般競争（指名競争）参加資格（全省庁統一資格）の「役務の提供等」において東海・北陸地域の競争参加資格を有する者であること。
- (3) 企画提案書等の提出期限から見積決定日までの期間に中部地方整備局長から指名停止を受けていないこと。
- (4) 会社更生法に基づき更生手続開始の申し立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申し立てがなされている者（競争参加資格に関する公示に基づく再申請の手続きを行った者を除く）でないこと。
- (5) 警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する者又はこれに準ずるものとして、国土交通省が発注する業務等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。

(6) 業務実績に関する要件

企画提案書の提出者（企業）に必要とされる同種又は類似業務の実績

企画提案書の提出者（企業）は、以下に示される同種又は類似業務について平成24年度以降に完了した業務において1件以上の実績を有さなければならない。

なお、業務実績は公示日までに完了したものを対象とする。

同種業務：国が発注した、広報検討又は広報を実施した業務

類似業務：地方公共団体、特殊法人、地方公社、公益法人が発注した、広報検討又は広報を実施した業務

3. 手続等

(1) 担当部局

〒461-0047

愛知県名古屋市東区大幸南1丁目1番15号

国土交通省中部地方整備局中部道路メンテナンスセンター 総務課 経理係

電話 052-722-7108 (内線222)

電子メール <mailto:cbr-chumc-kikan01@mlit.go.jp>

(2) 説明書の交付期間、場所及び方法

令和4年5月10日から令和4年5月30日まで、(1)に同じ。

説明書の交付を希望する場合は、予め(1)の担当まで事前連絡を行うこと。

(3) 企画提案書の提出期限、場所及び方法

令和4年5月30日16時00分 (1)に同じ。持参、郵送(書留郵便に限る。)、

電子メールによること。

(4) 説明会の日時及び場所等

本契約については、関係法令の定めるもののほか、説明書により履行するものとし説明会は実施しない。

(5) 企画提案に関するヒアリングの有無、日時及び場所

本契約についてはヒアリング実施しない。

4. その他

(1) 手続において使用する言語及び通貨 日本語及び日本国通貨に限る。

(2) 関連情報を入手するための照会窓口 3(1)に同じ。

(3) 提案が特定された者は、企画競争の実施の結果、最適な者として特定したものであるが、会計法令に基づく契約手続の完了までは、国との契約関係を生じるものではない。なお、提案者の提案内容によっては、特定する者が存在しないこともある。

(4) その他の詳細は説明書による。